

アルティミット工法の直近の施工実績から

キーワード

大口径管、長距離施工、曲線施工、推進力、滑材、推進力伝達材

西田 広治

NISHIDA Hiroharu

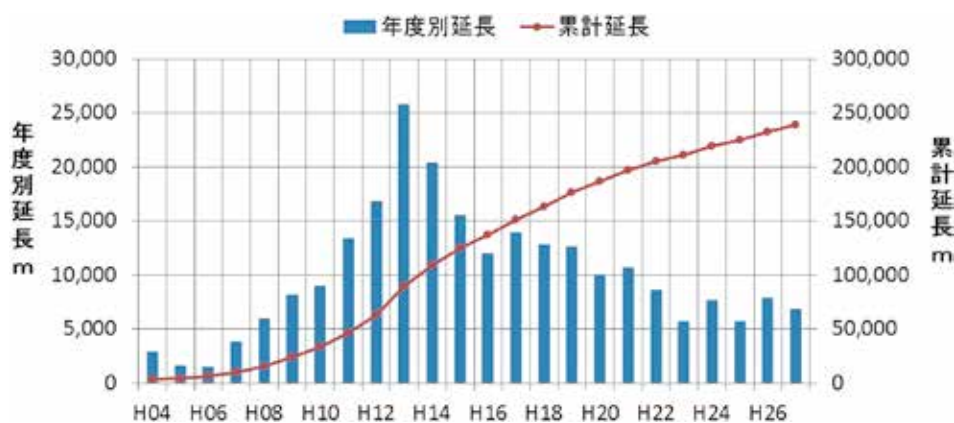
アルティミット工法協会
技術委員長



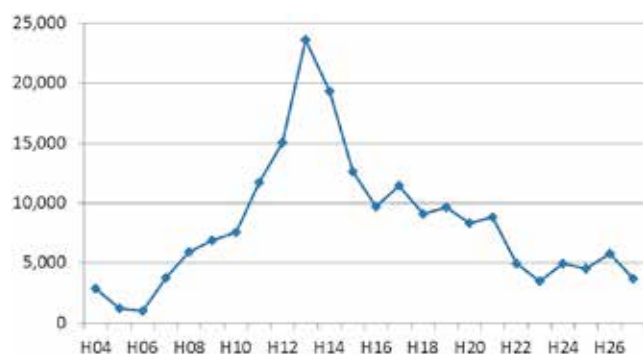
1. はじめに

アルティミット工法は、推進工法の長い歴史の中で培われてきた種々の技術（システム）から成り立っています。平成4年（1992年）に第1号工事を施工して以来、2015年10月末での累計推進延長が240kmに

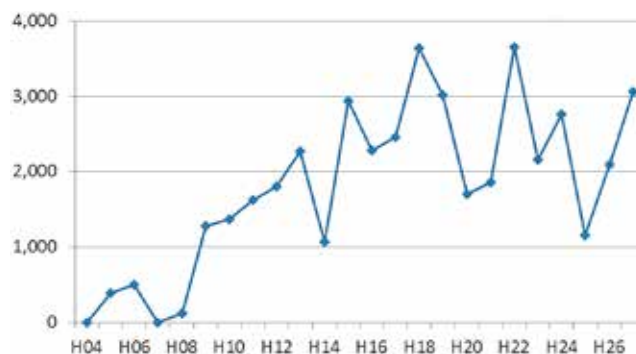
なりました。アルティミット工法の展開については、2014年1月の「No-Dig Today 86号」で「各種ライフライン敷設に活用されるアルティミット工法」として、さまざまな分野でのご採用事例を紹介いたしましたが、本稿では、その後の直近の施工事例等を記したいと思います。



図ー1 年度別推進延長と累積推進延長



図ー2 年度別推進延長の推移（呼び径800～1800）



図ー3 年度別推進延長の推移（呼び径2000～3000）